

信濃毎日新聞

号外

発行所 信濃毎日新聞社
 〒380-8546 長野市南郷町657番地
 長野本社 電話(026) 236-3000
 松本本社 電話(0263) 32-1200
 代表 32-2850 販売 32-2850
 編集 236-3111 広告 236-3333
 〒390-8585 松本市中央2丁目20番2号
 報道 32-2830 広告 32-2860
 ©信濃毎日新聞社2019年

購読申し込み
 フリーダイヤル
 0120・81・4341
 信毎ホームページ
<http://www.shinmai.co.jp>

わ い れ 「令和」

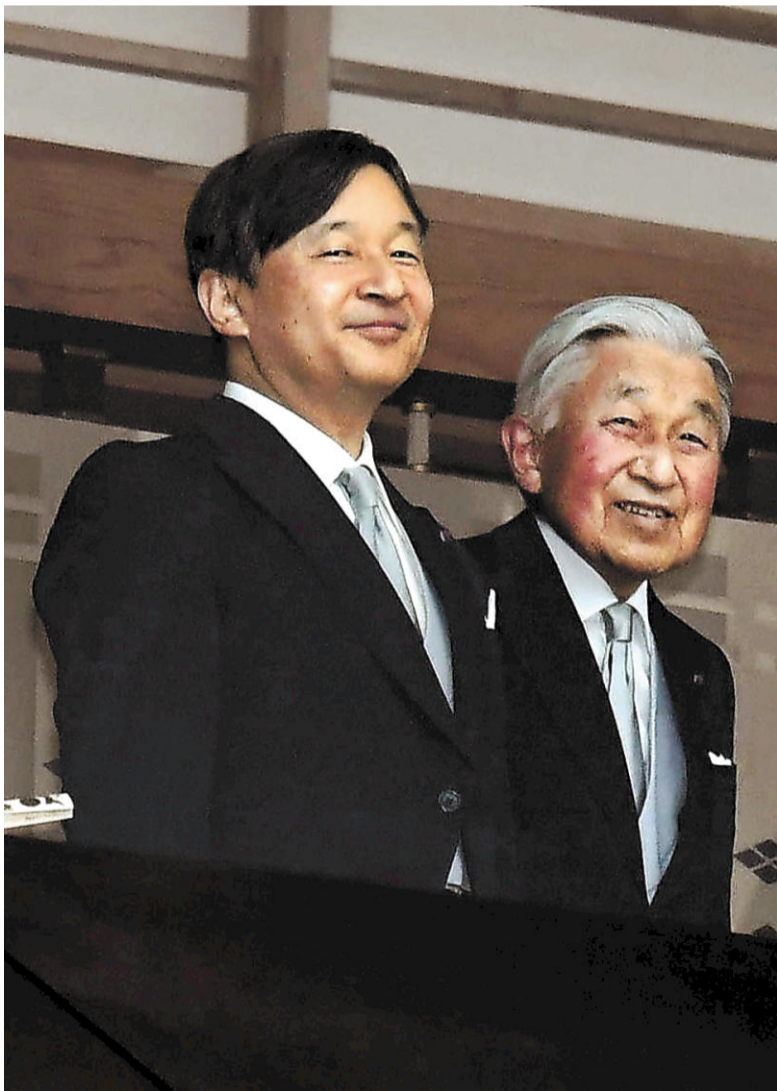
新元号決まる

政府は1日、「平成」に代わる新元号を「令和(れいわ)」と決定した。今の天皇陛下が改元政令に署名され、同日中に公布。4月30日の天皇陛下退位に伴い、皇太子さまが新天皇に即位する5月1日午前0時に施行される。皇位継承前の新元号公表は憲政史上初めて。「大化」(645年)から数えて248番目の元号で、1979年制定の元号法に基づく改元は「平成」に続いて2例目となる。

改元は天皇一代に一つの元号とする「二世一元」制が採用された明治以降、天皇逝去に伴う皇位継承時に行われてきた。今回は退位特例法に基づき、逝去によらない改元となる。

元号選定手続きは平成改元時を基本的に踏襲した。政府は元号候補名の考案を依頼する専門家を「国文学、漢文学、日本史学、東洋史学」の分野から選び、3月14日付で正式委嘱。候補名か

ら数個の原案に絞った。1日には各界の有識者による「元号に関する懇談会」を首相官邸で開いて意見を聞き、衆参両院の正副議長の意見も聴取して改元政令を閣議決定した。



2018年12月23日、天皇陛下の85歳の誕生日を祝う一般参賀に臨まれる天皇陛下と皇太子さま＝宮殿・長和殿

政府は国会から特例法の付帯決議で「改元に伴って国民生活に支障が生じないようにする」と求められた点を重視。安倍晋三首相は1月の記者会見で、4月1日に事前公表すると表明した。

明治	1868年10月23日～1912年7月30日
大正	1912年7月30日～1926年12月25日
昭和	1926年12月25日～1989年1月7日
平成	1989年1月8日～2019年4月30日
新元号	2019年5月1日～

※山本博文東大史料編纂所教授編著「元号 全247総覧」から作成

明治以降の元号

詳細は本紙で

この号外は信毎HPから印刷できます

<http://www.shinmai.co.jp>